

平成二十六年年度 入学試験（平成26年3月8日）
「国語総合」

戸田中央看護専門学校

一、次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

わが国で「社会」ということばが一般につかわれるようになったのは、明治以降のことである。それは、societyという西洋語の翻訳語として、はじめてもちいられたものであった。

もともと、「社会」ということばそのものは、すでにそれ以前から文献のなかにはあったといわれる。が、わが国において今日のような意味でもちいられるようになったのは、あきらかに明治以降のことであった。

(A) 明治初頭の日本人にとって、このsocietyということばの意味は、individualと同様、たいそうわかりにくかったようである。これらの翻訳語をめぐって当時の知識人たちがいかに(2)クギンしたかは、柳父章の『翻訳語成立事情』にくわしい。

なかでもとくに興味深いのは、福沢諭吉の場合である。福沢は、慶応四（一八六八）年に出版された『西洋事情 外篇』において、societyに「人間交際」という訳語をあてているのである。つまり彼は、societyにあらかじめ前提されているindividualを単位とする人間関係の意味あいを、なんとかして漢字に置きかえようと(3)フシンしたのであった。

わが国に「社会」ということばがそれまでなかったということは、かならずしも「社会的なるもの」がなかったことを意味しない。わが国の人々の日常生活のなかには、「世間」という具体的なことばが、ちゃんとあったのである。なのになぜ、当時の知識人たちは、societyの訳語に「世間」をあてなかったのか（訳語に「世間」をあてた例は意外にまれである）。外来の新しい意味のことばにたいして、わが国由来のことばをあてようとしなかったのか——それはおそらく、柳父もいうように、かれらのあいだに意味のズレを避けようとする意識がつよくはたらいていたからであろう。

柳父が的確に指摘しているように、(B) 外来の新しいことばにたいして、意味のズレを避けようとするれば、必然的に意味の乏しいことばがつくり出されることになる。ところがことばというものは、いったんつくり出されると、もはや意味の乏しいことばとしてはあつかわれないのである。あたかもほんらい深遠な意味をもっていたかのごとくに、ひとり歩きをはじめのだ。

ましてや(C) あこがれの先進文明を背景にもつ新造語の場合、同じような意味をもつ日常語とは優位性のうえでくらぶべくもないであろう。翻訳のための新造語に共通した、一種の魔術であるともいえるうか。

Ⅰ 近世において、「世間」はけっしてマイナスのイメージをとまなうことばではなかった。「世間話」とか「世間師」ということばは、むしろプラスのイメージをとまなっているのがふつうであった。かつて「世間話」といえば、それは自分たちの住んでいる土地の生活や経験とちがった、外部の情報のことであり、それをもたらししてくれる人たちのことを「世間師」といつていたのである。

ところが、「社会」というⅡ なことがつくり出されたことによって、旧来の「世間」というⅢ なことばの意味あいはずっかり変わってしまったのである。それまで「世間」のもっていた、生き生きとしたイメージの輪郭が、しだいにぼやけてゆく。そして、新しい「社会」のほうにプラスのイメージが与えられるにつれ、「世間」のほうはいよいよマイナスのイメージへと押しやられてしまったのである。

「世間師」と今日の『国語辞典』のたぐいでひいてみると、「世渡りがうまくてずるく立ちまわる人」とか「世なれて悪がしこい人」などと、それはたいいていネガティブな存在として説明されているようである。けれども、もとはといえば、地元の人たちに世間の豊かな知恵や経験をもたらす、ポジティブな存在を意味していたのである。

今日でも、この「世間師」ということばがポジティブな存在として生きつづけているむらがある。ほんの一例をあげると、ユニークな民俗学者の宮本常一をうんだ広島県の大島では、「世間をひろく歩いて、とくに深く理解してきた人」のことは「世間師（しよけんし）」とよばれ、むらの人たちからの評価もすこぶる高いといわれているのである。

外来語を新たにとり入れる場合、意味のズレを避けるために、わが国伝来のことばをあてないで、新しいことばをつくりだす——このこと自体は、むろん悪かろうはずがない。わが国において「社会」を研究の対象とする学問の下(ニ)ジヨウがまだ貧しかった時代には、ヨコ文字の概念に対するタテ文字をつくりだす苦心もまた、やむをえぬことであつた。いや、当時はむしろおおいに意義のある事業ですらあつたのである。

思えば、今日わが国の高等教育が母国語だけで可能なのは、明治期の知識人たちがヨコ文字の概念をことごとくタテ文字(三)たいいていは二字の漢字)に置きかえて見せてくれたおかげである。かれらのあの、すさまじいまでの(四)シユウネンと努力のたまものなのである。アジアの国々のなかで、いまなお母国語だけで高等教育の可能な国の少ないことを思えば、その(五)オンケイは、はかりしれないものがある。現代に生きるわれわれにとつて、けつして忘れてはならぬことである。

しかし、わが国にも欧米ふうの学問のドジョウがしっかりと育ってきたいま、その(六)ニ(七)ばかりでなく、(八)もまた冷静に考えなおしてみる必要があるようにおもわれる。明治以来、新しい翻訳語がつくり出されたことによつて、わが国伝来のことばが無反省にしりぞけられていったとすれば、それは(九)まことにゆゆしきことであつたといわなければならない。

(井上忠司『風俗の社会心理』講談社、による)

問一、傍線部(あ)く(お)のカタカナの部分にあたる漢字を、次の各群の1〜4のうちから、それぞれ一つ選びなさい。

【あ：解答番号1、い：解答番号2、う：解答番号3、え：解答番号4、お：解答番号5】

- | | | | | | |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|
| (あ) | クギン | 1、句 | 2、供 | 3、苦 | 4、口 |
| (い) | フシン | 1、扶 | 2、付 | 3、敷 | 4、腐 |
| (う) | ドジョウ | 1、状 | 2、壤 | 3、定 | 4、場 |
| (え) | シユウネン | 1、執 | 2、習 | 3、集 | 4、就 |
| (お) | オンケイ | 1、温 | 2、穩 | 3、隱 | 4、恩 |

問二、傍線部(A)「明治初頭の日本人にとつて、このsocietyといふことばの意味は、individualと同様、たいそうわかりにくかつたようである」とあるが、その理由としてどのようなことが考えられるか。もっとも適当なものを、次の1〜4から選びなさい。【解答番号6】

- 問三、
- 1、「society」や「individual」などは複雑な内容を含んでいる語であり、二字の漢字に置き換えるという従来通りの翻訳の仕方に対応するには無理があったから
 - 2、「society」や「individual」などは西洋文化に根ざした語であり、それとは別種の文化圏に属している日本人には受け入れがたい概念であったから
 - 3、「society」や「individual」などは本来ヨーロッパ文字文化に属する語であり、それをカタカナに置きかえるだけではその語が持つ本来のニュアンスが伝わりにくかったから
 - 4、「society」や「individual」などは西洋に起源を持つ語であり、それらと完全に一致するような語を新造語として生み出そうとする姿勢を日本人が持っていなかったから

問四、傍線部（B）について、なぜ「外来の新しいことば」の翻訳に際して意味のズレを避けようとするか。意味の乏しいことばが「つくり出されること」になるのか。もつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号7】

- 1、わが国古来のことばに新たに意味を与えて翻訳すると、原語の理解が歪んだものになるおそれがあるから
- 2、一語の中に多くの意味を含んでいる翻訳語でないと、正確な解釈が不可能だから
- 3、新しい内容を含んだことばで翻訳しては解釈に誤解が生じる危険性があるから
- 4、わが国古来のことばと翻訳語の区別を明確にしたいという欲求が働くから

問五、傍線部（C）「あこがれの先進文明を背景にもつ」とはどういうことか。その説明としてもつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号8】

- 1、日本人が追いつき追い抜きかけていた先進文明の伝統を担っているということ
- 2、日本人が高く評価している先進文明の社会制度と密接な関係を持っているということ
- 3、日本人の劣等感をやわらげるような役割を先進文明が果たしてくれているということ
- 4、日本人にとって理想的なものと考えられる先進文明に依拠しているということ

問六、空欄 ㊦ に入る接続表現としてもつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号9】

- 1、もつとも
- 2、そのうえ
- 3、たとえば
- 4、とはいうものの

問七、空欄 ㊧ に入ることばとしてもつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号10】

- 1、土着的
- 2、分析的
- 3、抽象的
- 4、科学的

問八、空欄 ㊨ に入ることばとしてもつとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号11】

- 1、具体的
- 2、主体的
- 3、本質的
- 4、国際的

問八、空欄 に入ることばとしてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号12】

- 1、損 2、悪 3、美 4、功

問九、空欄 に入ることばとしてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号13】

- 1、善 2、罪 3、得 4、醜

問十、傍線部(D)「まことにゆゆしきことであった」の意味としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号14】

- 1、非常にもつたいたいなことであった
2、とても重大なことであった
3、まさに当然の流れであった
4、まったく仕方のないことであった

問十一、本文の内容に合致しないものを、次の1～4から選びなさい。

【解答番号15】

- 1、「社会」という翻訳語が誕生して以来、日本人の「世間」という語に対するイメージはプラスからマイナスへと反対の方向へ変化している。
2、諭吉が「society」を翻訳する際に苦勞したのは、「individual」を単位とする人間関係の意味あいが伝わるような翻訳語を見つけようとしたためである。
3、わが国には「世間」ということばに代表される人間関係が存在していたが、それは西洋の「society」のように外部との交渉を含むものではなかった。
4、「society」の翻訳語として「社会」ということばが用いられるようになる以前と以後では「社会」ということばが持つ意味に違いが生じた。

二、16～20について、正しい読みを1～4から選びなさい。

【解答番号16～20】

- | | | | | | |
|----|----|--------|--------|---------|---------|
| 16 | 遂行 | 1、ついこう | 2、すいこう | 3、すいぎょう | 4、ついぎょう |
| 17 | 端的 | 1、はてき | 2、はしてき | 3、ほってき | 4、たんてき |
| 18 | 闊達 | 1、かつたつ | 2、かつたち | 3、かつだち | 4、はつたつ |
| 19 | 交錯 | 1、こうさく | 2、こうさく | 3、こうせき | 4、こうしゃく |
| 20 | 伝播 | 1、でんぱん | 2、でんぱん | 3、でんぱ | 4、でんはん |

三、次のうち、「重箱読み」にあたるものを1～4から選びなさい。

【解答番号21】

- 1、同時 2、身分 3、大福 4、仕組み

四、22～24の四字熟語の意味に近いことばを、それぞれ1～4から選びなさい。【解答番号22～24】

- 22 「猪突猛進」 1、単刀直入 2、一心不乱 3、自由奔放 4、以心伝心
23 「暗中模索」 1、優柔不断 2、半信半疑 3、疑心暗鬼 4、五里霧中
24 「空前絶後」 1、前代未聞 2、空理空論 3、公明正大 4、弱肉強食

五、25～28の各傍線部の意味を、それぞれ1～4から選びなさい。【解答番号25～28】

- 25 「上司の反対を尻目に、会社をやめてしまった。」
1、時々ふりかえって 2、相手にかまわずに 3、軽蔑して 4、背後に注意しつつ
- 26 「国際収支が大赤字になって以来、巷ちまたには失業者がみちあふれている。」
1、街頭 2、役所 3、国内 4、港町
- 27 「ウーン旧市街の、歴史を感じさせる落ち着いたたずまいに魅了された。」
1、けはい 2、におい 3、しずけさ 4、ありさま
- 28 「両親の反対を押し切って留学した以上、学位を取るまでおいそれとは帰国できない。」
1、公然と 2、実際に 3、安直に 4、堂々と

六、次の傍線部「ばかり」のうち、ひとつだけ他と用法が異なるものを1～4から選びなさい。

【解答番号29】

- 1、私は勉強もせず遊んでばかりいる子どもだった。
2、最近はずっと天気が安定せず、雨が降ってばかりだ。
3、東京へ来たばかりのころは、友達もいなくてさびしい毎日だった。
4、炭水化物ばかりでなく、肉や野菜も食べなければならない。

七、次の傍線部「れ」のうち、ひとつだけ他と用法が異なるものを1～4から選びなさい。

【解答番号30】

- 1、満員電車で足を踏まれた。
2、記念日だからといって、高い貴金属製品を買わされてしまった。
3、駅を出たところで雨に降られた。
4、このポスターは先生ご自身が制作されたものだろうだ。

※訂正箇所

